



海外留学の経験を振り返る大学生たち＝1月30日、県庁

が海外留学や海外研修
をする見込み。

留学の成果、経験報告

県庁で大学生ら12人

県教委は1月30日、はフィリピンの貧困地域で活動する非政府組織(NGO)でインターンシップを経験。出生証明書がなく、学校にいけない子どもが多いことに衝撃を受けた。12人が自身の成長ぶりや今後の抱負を語った。

医薬品開発の研究をし、カナダの大学に留学した県立大大学院修士1年の佐伯椰子さんは「先端の研究に触れ、自分の研究に磨きを掛けることができた」と述べた。静岡文化芸術大4年の星野榛花さん

このほか静岡北特別支援学校の深沢雄紀教諭も、米国での先進的な特別支援教育の現場を視察した成果を報告した。

県教委によると、同基金を使って本年度、約250人の高校生ら